

簡単施工で高耐久！

水に溶ける袋に入った常温アスファルト補修材

TOKE・パック

荷姿



- ・500g/袋 20袋/箱
(1kg/袋 10袋/箱の取扱いもございます。)

使用上の注意

- ・袋は水分により溶解します。手が濡れている場合はすばやく作業してください。
- ・雨天時は施工前の袋の溶解を防ぐため、同梱のビニール袋などで保護し、水が侵入しないようにしてください。
- ・保管の際には雨などに濡れないよう、倉庫等で保管してください。6ヶ月程度保管可能です。

提携企業（商品企画・広報・販売）



中日本ハイウェイ・メンテナンス北陸株式会社

〒920-0024 石川県金沢市西念3-1-9
TEL: 076-261-8111 FAX: 076-261-8147



西日本高速道路総合サービス沖縄株式会社

〒901-2127 沖縄県浦添市屋富祖2-6-15
TEL: 098-874-2986 FAX: 098-874-2987

製造・販売・問い合わせ



東亜道路工業株式会社

〒106-0032 東京都港区六本木7-3-7
TEL: 03-3405-5011 FAX: 03-3405-1818
担当部署: 製品事業本部 mail: seihin@toadoro.co.jp



特許第 6511680 号取得



特長

雨天時や滯水路面にも施工可能



◆全天候型の常温アスファルト混合物なので、雨天時や路面に滯水していても施工可能です。

高耐久なアスファルト混合物



◆高速道路で施工後1週間経過しても剥がれなどせず、本補修までのつなぎとして高い耐久性を有しています。

包装材が水に溶けて廃棄物が出ない



◆TOKE・パックの包装材は水と接触すると直ちに溶解し、アスファルト混合物が露出します。そのため、包装材がアスファルト混合物中に残存したり、ゴミが発生することはありません。

施工時間の大幅な短縮



◆TOKE・パックをポットホールに投げ込み、散水して足で踏み固めるだけで施工完了します。敷き均しや機械転圧の作業工程がないため、危険な路上作業時間を大幅に短縮できます。

施工方法

1. 準備



TOKE・パックと散水する水を準備してください。晴天時、ポットホール内が乾燥している時はあらかじめ散水してください。

2. 敷く



ポットホールの形状に合わせてTOKE・パックを敷きならべてください。
※タックコートやプライマーは必要ありません。

3. 散水



全体にまんべんなく散水してください。包装材がだんだんと溶けてきて、アスファルト混合物が露出してきます。

4. 踏む



TOKE・パックがポットホールになじむように、足で踏み固めてください。

5. 交通開放



施工後、すぐに交通開放可能です。車両が施工箇所を通過することで転圧され、TOKE・パックがポットホールの隅々まで行きわたり硬化します。